

# 糸魚川ヒスイ紀行



親不知海岸

新潟県糸魚川市は、別名「翡翠の里」と呼ばれている。その名の通り、宝石のヒスイの産地であるからだ。世界的にもヒスイが産する地域は珍しく、他にはミャンマーが有名である。ヒスイと聞くと中国のイメージがあるかもしれないが、実は中国のヒスイ産地は存在しない。

糸魚川でのヒスイ採集は、ヒスイ拾いと呼ばれる。その手法は、海岸に流れ着いたヒスイを拾うだけというお手軽なものである。そのためヒスイハンターと呼ばれる採集家の独壇場というわけではなく、観光者がヒスイを手にすることも多い。

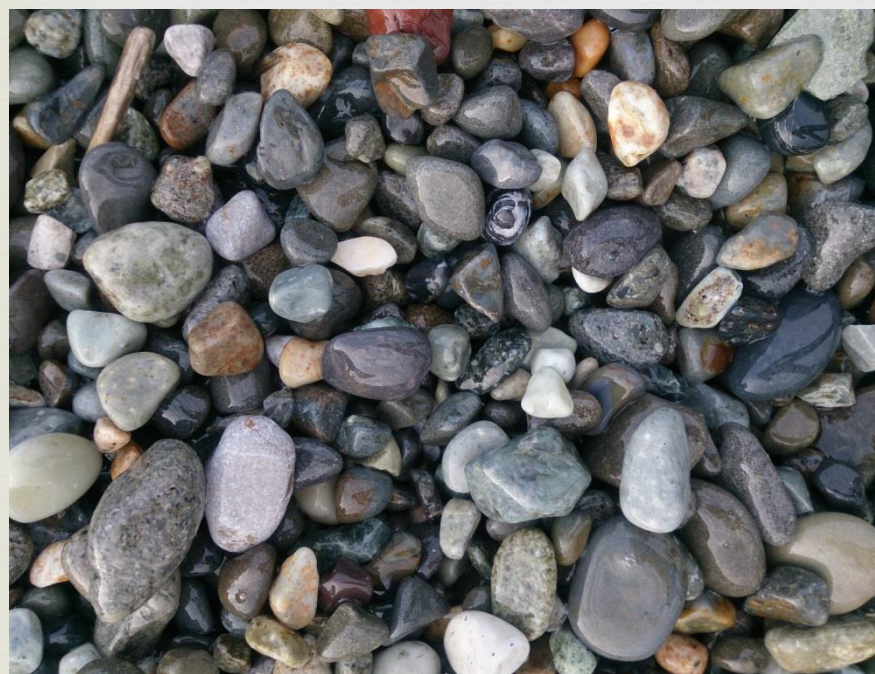


宮崎海岸

ヒスイを拾うことが出来る海岸は「ヒスイ海岸」と呼ばれ、有名な場所が5つある。「糸魚川海岸」をはじめとした「青海海岸」「親不知海岸」「市振海岸」「宮崎海岸」である。特に人気が高い海岸は「親不知海岸」「宮崎海岸」であり、休日にはヒスイ探しに訪れる人が絶えない。



天然記念物に指定されている「小滝ヒスイ峡」



宮崎海岸の波打ち際の石

なぜ海岸にヒスイが流れ着くのかというと、ヒスイを含む蛇紋岩で出来た「明星山」「黒姫山」という二つの山から崩れ落ちたヒスイが、それぞれ川を流れて海に辿り着いているのである。ヒスイは比重の重い石であるので、波が引いても波打ち際に残されるため見つけやすくなる。海岸でのヒスイ拾いというのは実に効率的な方法だと気づいて感心した。



緑色ヒスイ



白色ヒスイ



ラベンダーヒスイ



黒色ヒスイ



青色ヒスイ



ロディン石



ネフライト  
(軟玉)

ヒスイには様々な色が存在している。一般的にヒスイといえば緑色のイメージであるが、純粋なヒスイ輝石は無色であり、それから成るヒスイは白色である。鮮やかな緑色ヒスイにはクロムが含まれ、落ち着いた緑色のヒスイには2価鉄が含まれている。

ヒスイ拾いのブログ記事もご覧ください

